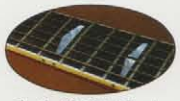
# SG

傑作SG-2000の血統をひく
ロングサスティンの効いたFAT SOUND
至高のソリッドハンバッキング
SGシリーズ

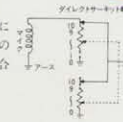


オーバーバインディングフレット
フレットを有効長いっぱいに延長し弦落ちを防止。チョーキングやビブラートはより確実。(SG全機種)

オープンハンバッキングピックアップ
音量感あふれる、甘く豊かなサウンドが特徴の高性能Gシリーズマイク。3点支持方式で高さ・角度の調整も容易。(SG全機種)

ワンピース構造
ボディを本体より完全削り出し。弦振動は理想的なループを描いてロスなくボディへ伝わり、ロングサスティンが保証される。(SG-2000)

Tクロスメープル
メープルとマホガニーが"T"字型にかみ合うボディ構造。音源としてのお互いの長所をフルに引き出し合う。(SG-2000)




ダイレクトサーキット
Tone、Vol.とも10(フル)にセット。高域は限りなくクリアー&ストレート、鮮やかに立ちあがるブライティストサウンド。(SG-1000)

バイサウンドシステム
Toneつまみを押せば引けてハンバッキングピックアップからシングルポビンの音が。(SG-1000,700)

ダイキャストブリッジ
ボディに直接アッセンブリされた剛性の高い仕様。弦高調整、オクターブ調整もひと回り大きくベストチューニングを約束。SG-2000はサスティンプレートつき。

## SG-2000

Tクロス・メープル採用のワンピース構造
サスティンプレートをもつ
ヘヴィデューティなダイキャストブリッジ
サウンド・ルックス・演奏性は
極限でバランスされ、世界のアーティストの指名を受けるスーパーギター
マイク=ハンバッキングG-1×2
胴=メープル+マホガニー
枠=メープル+マホガニー
指板=エボニー／胴・枠=ワンピース構造
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.5kg／¥150,000

## SG-1000

バイサウンドシステムに加え
ダイレクトサーキットも内蔵
SG特有の厚くヘヴィなサウンドを基調に
無限ともいえるサウンド・バリエーション
ライブでの機動力が素晴らしい
オールマイティモデル
マイク=ハンバッキングG-1×2
胴=メープル+マホガニー
枠=メープル+マホガニー
指板=エボニー／胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.4kg／¥100,000

## SG-700

ハイポジションでの動きもスムーズな
オリジナルダブルカッタウェイ
メープル+マホガニー・ボディと
マホガニーネックのベストマッチング
さらには抜群のライブ特性を発揮する
驚異のバイサウンドシステム内蔵
マイク=ハンバッキングG-III×2
胴=メープル+マホガニー
枠=マホガニー／指板=ローズ
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=H1060／重量=4.4kg
¥70,000

## SG-500

ラミネート削り出しボディ+セットネック
高性能オープンハンバッキングは
分厚くヘヴィなサウンドを
プレゼンスよくカムアウト
エモーショナルなサウンドをめざす
本物指向のロック派にふさわしい1本
マイク=ハンバッキングG-III×2
胴=メープル+アガチス
枠=マホガニー／指板=ローズ
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=H1060／重量=4.4kg
¥50,000

# SL

フリーチョイスの22本
ロックフリークの鼓動をドライブさせる
ソリッドギターの原点
SLシリーズ

## SL-1200

クラフツマンのスピリッツが息づく
選びぬかれた素材
細部にまでわたる丹念なつくり
深みのあるディストーションを武器に
鮮烈なステージバトルを演出する
SLシリーズの最高級器
マイク=ハンバッキングL-1×2
胴=メープル+マホガニー
枠=マホガニー／指板=エボニー
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.3kg／¥120,000

## SL-1000

ブラックボディを引き締める
ゴールドプレートのピックアップ
チョーキング、ビブラートも自在に
エボニー指板がハイテクニックを
極限にまでブロウアップする
ロックフリーク直撃のプロ感覚
マイク=ハンバッキングL-1×2
胴=メープル+マホガニー
枠=マホガニー／指板=エボニー
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.3kg／¥100,000

## SL-800S

プロの多面的なニーズをカバーする
驚異のバイサウンドシステムが内蔵され
サウンドはパワフル&カラフル
通好みのボディカラー、入念な仕上げが
ギタリストの心を満たす
完熟のクオリティバランス
マイク=ハンバッキングL-V×2
胴=メープル+マホガニー
枠=メープル／指板=ストライプドエボニー
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=H1060／重量=4.3kg
¥80,000

## SL-800

メープルトップ・メープルネックの
ベストコンビネーション
サウンドと演奏性を高水準で調和させ
ハードロッカーの要求に
ヘヴィメタルなサウンドで応える
完成度の高さを誇る1本
マイク=ハンバッキングL-II×2
胴=メープル+マホガニー
枠=メープル／指板=ローズ
胴・枠=セットネック
糸巻=ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦=アーニーボール・スーパースリンキー
重量=4.3kg／¥80,000

Q:ピックアップで音色が変わるというけど？ A:事実変わる。だれでも本当に音色を決めるのはボディやネックの材質・構造だ。ユルキとボーカルを対比させてみるとよくわかる。ピックアップはボーカルマイクに相当し、どんな特性の違うボーカルマイクを使っても歌の声かすぐわかるように、ピックアップもメーカを変えた程度では変化しない。

Q:クリネートボディとは？ A:トップとバックに違う材質を使って組合わせボディのこと。音色的にハンバッキングピックアップには不可欠の構造だ。トップ材は固い木で音に抑揚をつけ、バック材は柔らかい木で音に深みを出すのが原則。ちなみに固い木の事例にするとバルサ材の薄い板、柔らかい木では松やアガチの厚い板の事例にしている。